

市庁舎建設

議員 市庁舎建設について伺いたい。

市長 市庁舎は、単に市の行政機能の中核というだけではなく、本市のまちづくりの拠点となるものであることから、建設に当たっては、都道府県の役割を根本的に見直す道州制の問題、電子自治体としてのあり方の問題などを考慮するとともに、本市中心部一帯の将来像を描きながら、公共施設の再配置も念頭に検討を進めていく必要があると考えている。

市庁舎建設に当たっては、建設用地、規模・機能及びこれに伴う財源の確保等について、市民や議会の理解を得ながら努力していきたい。



市庁舎

長崎さるく博'06

議員 プレイベントの参加者実績をどのように評価しているのかについて伺いたい。

市長 平成17年7月30日から10月16日までの79日間にわたり開催したプレイベントには、5千192人の参加があった。参加者数だけを見ると猛暑が長期間続いたこともあって十分に満足できる結

果ではないが、プレイベントの狙いは夏場の厳しい時期のまち歩きに参加された方々の満足度や、コースの設定を含めたさまざまな課題を抽出することで、博覧会期間中の運営を万全にしようとするところにある。

今回のプレイベントを通じ、ガイドステーションの運営、休憩場所の設定、悪天候時の対応、暑さ対策など改善すべき点が把握できたので、本番に向けて具体的な検討を重ねていきたい。

自由民主党

文化振興行政

議員 本市の文化施設の自主文化事業への取り組みについて伺いたい。

市長 自主文化事業については、鑑賞型事業として質の高い演劇公演、普及啓発型事業として高い芸術性を持つ優れた人材を育て、文化の頂点を高める目的で実施するクラシック音楽のマスタークラスや、一流の音楽家の演奏を身近な場所で体験できるアウトリーチコンサートのほか、箏や狂言などの伝統文化体験教室や現代美術展を実施している。

今後の事業展開については、平成14年度に改訂した市民文化活動振興プランに基づいて事業を展開するとともに、国との連携を図りながら、市民が芸術文化を身近に感じることのできる環境づくりに努めていきたい。



自主文化事業のようす

次世代育成支援行動計画

議員 子育て支援センター設置の進捗状況について伺いたい。

市長 子育て支援センター設置の進捗状況については、その必要性・機能等について広く意見を聞き検討するため、に設置された子育て支援推進懇話会から、小規模であっても、いつでもどこでも、だれでも利用できる同センターを身近な地域に早く設置してほしいとの報告を受けている。

本市としては、同センターを設置することで、子育ての不安感や負担感の解消、さらには児童虐待の予防にもつながり、次代を担う子どもたちを安心して産み育てることができ、子ども自身も地域に見守られながら健やかに育つ環境づくりを行う上での有効な方策と考えていることから懇話会の報告を尊重しながら、同センターの設置を進めていきたいと考えている。

平成18年度予算編成

議員 平成18年度予算編成方針の概要について伺いたい。

市長 平成18年度予算編成方針の概要

については、企業誘致や雇用対策、地産地消の推進、長崎さるく博'06の推進、長崎の特性を生かした魅力的なまちづくり、合併後の地域振興のための各種事業の推進、市民が安全に、かつ安心して暮らせるまちづくりの推進及び人づくりの推進やコミュニティ活動の活性化といった重点的に取り組むべき施策を中心に実施することとして策定したところである。

平成18年度当初予算は、大変厳しいが、重点事項を確実に推進し、市民の皆様が「このまちに住んでいてよかった」と思っていただけのようなまちづくりに努めていきたい。

自民明政クラブ

環境行政

議員 ごみ処理施設の土曜開場及び早朝開場について伺いたい。

市長 ごみ処理施設の土曜開場については、土曜日を閉場した平成6年当時とは異なり、24時間営業の店舗が増加するなどの社会情勢の変化や、事業系ごみの収集実態も大きく変わってきたことから、特に、においや衛生上の問題を勘案した場合、長時間の保管に困る燃やせるごみについて一定対応する必要があると考えていることから、許可業者及び市民からの持ち込みごみを受け入れている東工場について、18年4月から土曜日を開場する方向で勤務